## 鉄筋コンクリート構造 1/2

受験番号 氏名

「鉄筋コンクリート構造」は問 1~問 3 までの全 3 間です.試験問題は 2 ページあります.解答用紙は各間で必ず 1 枚だけ使用し,決して同じ解答用紙に 2 間分の解答を記入しないでください.解答を放棄した問題には,白紙の解答用紙 1 枚を必ず提出してください.解答用紙が 3 枚でない答案は,解答の不備とみなし採点対象になりません.1 枚で不足する場合は,裏面に記入してください.解答した問番号がわかるように,問番号を解答用紙に記入してください.なお,問番号が未記入の解答は 0 点となります.設問の問題文をよく読み,指示に従って解答してください.

#### 問1

図-1 に示す単鉄筋長方形断面の曲げ耐力 Mu(kNm)を求めなさい. なお, コンクリートおよび鉄筋の特性値は表-1 に示すとおりであり, 終局時のコンクリートおよび鉄筋の応力ひずみ関係には図-2, 3 に示すものを用いる. 安全係数はすべて 1.0 とする.

#### 問 2

図-1 に示す単鉄筋長方形断面に断面力として Md=350 kNm の曲げモーメントが作用するときの鉄筋および上縁コンクリートの応力度 (N/mm²) をそれぞれ求めなさい. なお、コンクリートおよび鉄筋の特性値は表-1 に示すとおりである. 安全係数はすべて 1.0 とする.

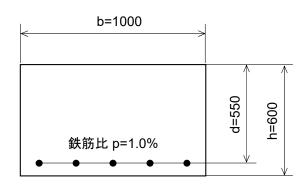


図-1 単鉄筋長方形断面(単位:mm)

表-1 材料の特性値

	鉄筋	
30	降伏強度 fy(N/mm²)	295
2.7	ヤング係数 Es(N/mm²)	$2.0 \times 10^{5}$
$2.8 \times 10^4$		
	2.7	30 降伏強度 fy(N/mm²) 2.7 ヤング係数 Es(N/mm²)

# 鉄筋コンクリート構造 2/2

受験番号

氏名

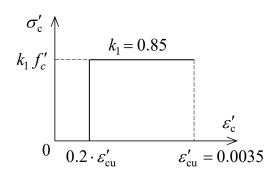


図-2 終局時のコンクリートの 応力ひずみ関係

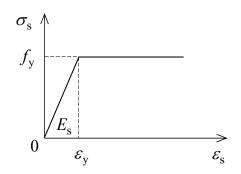


図-3 鉄筋の応力ひずみ関係

### 問3

以下用語を簡単に説明しなさい.

- (1) コンクリート用骨材の F.M.
- (2) セメント化合物の C<sub>3</sub>S
- (3) コンクリートの劣化現象である ASR